

導入目的は？ 係長試験制度

小泉 眞理子 議員

問 係長試験制度の導入目的は。

市長 公正かつ適正に係長級へ昇格させ、組織の活性化や勤労意欲向上。年功的職責を改め、職務能力に優れた職員を登用するため。

問 受験資格を37歳以上とした根拠は。

総務部次長 若い人にも高い視点で業務に従事をさせたかったため。

問 入庁10年以上など、門戸を広げてもよかったと思う。受験者は何人いたのか。

答 対象者は334名、受験者は42名。

問 試験問題は人事課で作成し、採点も庁内で行ったようだが、公平公正に行えるのか。外部に試験委員会をつくってはどうか。

答 作成、保管に十分配慮した。採点は、教養問題は択一試験。論文は副市長、教育長、総務部長、私の平均。教養試験も範囲は狭く、論文試験も平素の業務への視点で判断したため、外部委託は考えなかった。

問 試験合格者を公表し、上から順に係長にするなど、公開性も必要ではないか。総務部長 慎重に取り扱っていききたい。

いのちとこのころの 相談会…その後

朝比奈 通子 議員

問 取手署管内の自殺者数及び市内の精神疾患での通院者数は。

健康福祉部長 平成21年は46名が自殺。精神疾患での通院者数はさまざまな治療があるため把握できない。

問 いのちとこのころの相談会に訪れた方へのその後のフォローは。

答 相談会には、弁護士、精神科医などにも参画いただいている。その方々とのつながりになっていく。

問 例えば、多重債務で弁護士さんのところへ相談に行った。けれども、仕事しなければハローワークの人との相談が必要など、重層的な悩みを持っている人へのシステムはどうなっているのか。

答 その都度、専門分野に紹介をしている。

問 地域福祉計画に、引きこもりやうつなど、社会の中で見えにくい社会的損失に全く触れられていないが。

答 具体的な内容は、地域福祉計画ではなく、個々の計画に委ねている。

問 「無縁」をつくらないために、生涯学習の場を。

答 戸頭地区にできたお休み処を市内に増やしたい。

見直すべき！ 市長退職金

結城 繁 議員

問 市長退職金は、4年間で約2000万円近い金額が支給される。民間感覚を掲げている市長として、見直すべきではないか。

市長 取手市だけの問題ではなく、茨城県市町村統一。

総務部長 茨城県市町村総合事務組合が設置され、この議会で退職手当条例が制定されている。

退職金は、功績、報奨的な意義があると資料では示されている。行財政改革の中、考慮しなければならぬと認識している。制度の中身がしっかり分かるように、透明性を高めていく。

問 市長退職金は、任期最後に支給される給与月額を減額すれば、退職金も減る。その検討はしなかったのか。

総務部長 月額87万6000円は、県全体の32市の中で7番目にある。また、平成11年以降改正もしていない。極端に大きな金額ではないと思う。

交番はどこに？ 取手駅

佐藤 清 議員

問 取手駅への交番はどこに設置されるのか。



消費生活センター跡地

総務部長 警察本部のほうでは、取手駅周辺に設置すると伺っている。詳細な計画は、これから作られる認識でいる。

問 県の年度計画に基づいてしっかりと対応していただきたい。

答 市の意見もしっかりと伝え、協力できるところは協力していく。

問 都市計画道路3・4・8号線と6号国道の接点がある。この事業がどのように進むかによって、消費生活センター跡地(旧取手警察署)との兼ね合いも出てくる。整合性はとれるのか。

都市整備部長 23年度の前半には、なんとか道路工事に入って、宅地整地のほうもしていきたい。

市民と協働で 買い物対策

野口 利枝子 議員

問 小美玉市では、買い物バスツアー、ひたちなか市では市民交流市などの開催によって、買い物難民の救済を行っている。市として、イベント組織が恒常的な地域福祉組織となるような役割を発揮すべきではないか。

まちづくり振興部長 商工会等とも連携する中で対応をとる一方、福祉部門との連携が必要と考える。

戸頭で始まったお休み処の取り組みに買い物部分も組み込んだり、生涯学習や生きがい対策も必要と思っている。

問 市民との協働で行っていくことを検討すべきではないか。

答 定期的に研究の場をつくっていく必要がある。取りこぼしのないような消費生活支援を目指したい。

早急に対策・説明を
新取手北公園付近

入江 洋一 議員

ゆめみ野地区まち開きに伴い、次のことを伺う。

1 新取手五丁目と三丁目の境の新取手北公園付近交

差点は、変則の五差路に加え、街区道路が接続し、六差路にも見える。信号機の設置や標識など、安全対策はどのようになっているのか。また、地元説明会を早急に行っていたいただきたい。

2 新道・みずき野線、新取手のグリーンベルトから東側、駒場方面へ向かう整備は、「高架道になる」などのうわさが先行している。整備方針を伺う。

3 あづま幼稚園から高井小学校に向かう交差点への信号機は必要不可欠である。どのようになっているか。

まちづくり振興部長

1 速やかに地元説明会等を開催し、どのような規制をしていくのか協議し、工事に着手したい。

2 今の段階では整備手法の結論は出しにくい。

3 信号機設置要望は行っている。



新取手北公園付近交差点